

「北海道の四季」賞



「幸せの架け橋」
(H29.10撮影)
齊藤 宏和 様
撮影場所: 美瑛町



春賞
「ブルースカイ」
(H29.5撮影)
松枝 広美 様
撮影場所: 弟子屈町 合格の木



夏賞
「次は雲がない時に」(H29.8撮影)
齋木 俊一郎 様
撮影場所: 斜里町
斜里岳を見に知床峠に行きましたが残念ながらその美しい姿を見ることはできませんでした。また来ようという思いと、次は頂上まで見たいと思いシャッターを切りました。



秋賞
「収穫の頃」(H29.9撮影)
久野 穰 様
撮影場所: 美瑛市 中小屋収穫に追われる農家の作業と夕暮れの畑を切り取りました。まさに自然と共存して生きている瞬間を感じられるひとときでした。



冬賞
「厳冬の朝」(H29.2撮影)
真田 美代子 様
撮影場所: 倶知安町
-20℃の朝、化粧をした木々が朝日をあび、綺麗でした。

佳作



「夏のサンピラー」(H28.8撮影)
加藤 裕子 様 撮影場所: 名寄市
夕日に染まるヒマワリを撮影に出かけたところ、サンピラー(太陽柱)が見られました! この日は夕焼けもとてもキレイで、しばらく見とれてしまいました。



「お顔を出して」(H30.3撮影)
佐々木 亮子 様 撮影場所: 稚内市
今年の春はオロロンラインに700~800頭のエゾシカがあちこちに見られました。海岸沿いの鹿は逃げ足が早く、後ろ向きでカニ歩きをしてやっと利尻富士をバックにとることが出来ました。春は記念撮影の季節ですね。



「紅葉ロード」(H29.9撮影)
梅村 明 様
撮影場所: 上士幌町 三国峠



「海からの贈り物」(H30.2撮影)
中村 敏郎 様
撮影場所: 豊頃町 大津海岸
2回目の大津海岸でしたが、とにかく寒かった。



「朽ちてなお」(H30.2撮影)
新里 勇生 様
撮影場所: 上士幌町 釧平湖
冬の釧平湖に現れるタウシュベツ橋梁。朽ちてなお我々を引き寄せるその魅力。

第9回 NEXCO東日本 北海道の四季 フォトコンテスト 入賞作品発表

第9回を迎えるNEXCO東日本「北海道の四季フォトコンテスト」。今回も全国からたくさんのご応募をいただきました。誠にありがとうございます。応募作品731点の中から、厳選なる審査の結果、入選された作品を発表させていただきます。



講評 北海道教育大学 芸術・スポーツ文化学科 教授 伊藤 隆介

第9回を迎えた「NEXCO東日本北海道の四季フォトコンテスト」は、今回も700点を超える多くの応募をいただきました。回を追うごとに表現力・技術ともに充実し、魅力的な作品を拜見するのが楽しみです。
本コンテストの主役「高速道路のある風景」部門。高速道路という普段はあまり撮り慣れない、文字通り「固い」被写体をどう柔らかに攻略するのが醍醐味で、作品のレベル向上が著しいです。
最優秀賞を受賞した安田敏彦さんの「トワイライト・ループ」は、札幌道の札幌ジャンクションを捉えた一枚。優美な環状を描く頭上の高速道路と、地上を疾走するテールランプの直線の軌跡のコントラストを生かす構図が、見事な躍動感を生み出しています。
「北海道の四季」部門では、全体を通して虹や夕日、逆光などを巧みに使い、雄大な自然に劇的な演出や色彩を施した秀作が多く見られました。絵本の1ページのような最優秀賞の「幸せの架け橋」(齊藤宏和さん)をはじめ、诗情あふれる秋賞の「収穫の頃」(久野穰さん)、静寂さと空気が伝わる冬賞の「厳冬の朝」(真田美代子さん)、共通賞の「夏のサンピラー」(加藤裕子さん)の色彩のハーモニー、堂々たる造形美の「海からの贈り物」(中村敏郎さん)などが代表格です。
さて、昨年からは札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)において受賞作品の特別展示も行われ、今年も多くのお客さまが集う8月に開催されました。北海道の四季、自然や生活など、多様で多彩な魅力をユニークなファインダー(視点)で発信する力作を、次の機会も期待しています。

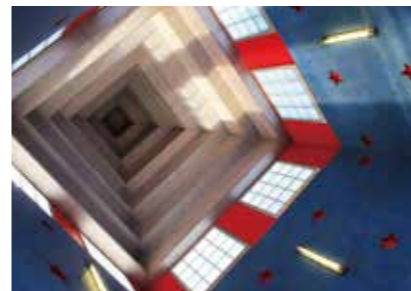
< 伊藤 隆介 プロフィール >

1963年、北海道生まれ。映像作家。シカゴ美術館附属大学大学院修了。アートフィルムやビデオアートの分野で、国内外の映画祭、美術館などで発表活動を行っている。新設された北海道教育大学の芸術・スポーツ文化学科では、写真を含めた映像、メディアアートの教育に携わっている。また、「村雨ケンジ」名義でもマンガなどの評論多数。

「高速道路の四季」賞



「トワイライト・ループ」
(H29.6撮影)
安田 敏彦 様
撮影場所:
道央道・札幌道 札幌JCT
日没後のトラップの
光跡を流して撮りました。



「気が付けばそこに」
(H26.4撮影)
門脇 友里 様
撮影場所: 道央道 砂川SA
砂川SAのお手洗い入り口の天井。ふと見上げるととても素敵な天井で感動しました。見えていないように見えていない景色がきっと他にもたくさんあるんだろうな、と思い知らされました。



「春の耕起」
(H30.4撮影)
土門 明 様
撮影場所: 道東道 追分IC~夕張IC
農地を耕す春の風景の向こうに高速道路が見えた1枚です。

「チ・カ・ホ」でフォトコンテスト入賞作品 展示会を開催!

第9回NEXCO東日本「北海道の四季フォトコンテスト」の展示会が、昨年に続いて今年も開催されました。8月1日(水)~4日(土)までの4日間、札幌駅前地下広場「チ・カ・ホ」憩いの空間では、北海道の雄大で美しい入賞作品を多くのお客さまに観覧いただきました。



次回予告

第10回 NEXCO東日本 北海道の四季 フォトコンテスト

応募期間

平成31年 2月1日(金)~4月30日(火)
(平成27年1月1日以降に撮影されたものに限りです。)

過去の入選作品をご覧ください。

ドラぶら フォトコン

検索

「ドラぶら」の応募フォーム(WEB)は平成31年2月1日に開設予定です。皆様のご応募をお待ちしております。